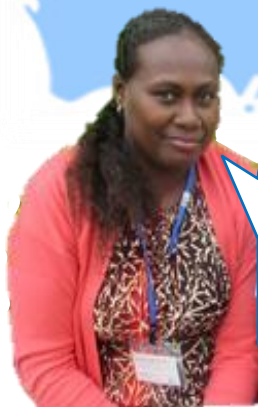


# 研修員's VOICE

Vol. 8

世界各国からJICA沖縄にやって来た  
研修員を紹介しています。



沖縄の人々はとても  
礼儀正しくフレンドリー  
ですね。楽園のような  
沖縄で今回の研修に参  
加でき、本当に感謝し  
ています。

氏名: Ms. HANO Nelly Pitakere (ネリーさん)

国名: ソロモン諸島



コース名: 青年研修大洋州混成 / 生活習慣病予防

滞在期間: 2017年11月29日 - 2017年12月16日

## ソロモン諸島ってどんな国ですか？

ソロモン諸島はオーストラリアの北東、パプア・ニューギニアの東、パヌアツの北西に浮かぶ主要な6島と千余りの小島からなる島嶼国です。面積2万8千km<sup>2</sup>、人口約60万人、ガダルカナル島にある首都ホニアラは「南東風の吹くところ」という意味があります。

美しい海や手つかずの自然が残されており、大洋州地域の中でも「最後の秘境」と言われています。



写真提供: JICA/中原 二郎

ソロモンのきれいな海



幼稚園児向けの食育劇に参加

## JICAでの研修の目的は？

私は現在ホニアラ市役所保健推進部で健康推進担当官として勤務しています。日本の生活習慣病予防の基礎知識や保健システムについて学び、他の大洋州諸国からの参加者と情報や意見交換することを目的に研修に参加しました。研修では市民への健康診断、幼稚園児、小学生への給食や食育、健康的な生活に行動を変えていくことなど多くのことを学びました。

## ソロモンの生活習慣病の現状は？

ソロモン諸島では人口の約67%が体重過多、約32%が肥満とされ、糖尿病や高血圧、高コレステロール等の問題があります。それらの生活習慣病は、早死にやささまざまな障害の原因となっています。喫煙、飲酒、砂糖やジャンクフードの過剰摂取、不健康な食事、運動不足などの問題を減らす取り組みが今後の課題です。



「オリンピース in 国際大通り」の宅配りレー